

# Diploma in Horticulture

レベル	5
ユニット	33
クレジット	228—231
期間	20カ月(88週間)

リージェントでは園芸と造園分野へ進むための足掛かりとなる知識や技術を習得するための20カ月のDiploma in Horticulture Level 5を提供しています。植物の選択、庭の設計、サイトプランニング、園芸作物とその管理などの知識や技術、また個々のキャリアや、目標を達成するために不可欠なスキルを園芸家や造園の専門家から学びます。

## 入学要件

- 高校卒業資格
- 学習内容の60%を占めるフィールド実習のプログラムを完了させることができる
- 英語要件 IELTS (アカデミックモジュール) でオーバーオールスコア 5.5 (各バンド 5.0以上)、もしくは NZCEL Level 4修了、もしくは TOEFL 525、もしくはPTE 42

## プログラムの目的

- 個々の園芸プロジェクトを行うことでこの分野における興味を広げる
- ニュージーランドの園芸業界における新しい技術の中で技術や知識を磨き、次のようなことに挑戦する
- 管理、園芸化学、技術管理、サステナビリティ、土地管理、害虫管理、病気、その他園芸業界の重要な知識を向上させる
- 当校の園芸業界のパートナーが持つつながりを利用しこの業界に自身のつながりをつくる

## 卒業後の資格

- Diploma in Horticulture (Level 5)
- National Certificate in Horticulture (Level 4)

**2016年の入学日: 2月1日、3月14日、5月23日、9月12日**

## 卒業後の進路

ガーデンマネージャー、ガーデンセンターデザインコンサルタント、ランドスケープデザイナー、パークオフィサー、ホーティカルチャースーパーバイザー、ナーセリープロダクション、ホーティカルチャリスト、プロダクションスーパーバイザー その他

## プログラム構成

リージェントのHorticultureコースはニュージーランドの政府機関であるNZQA (New Zealand Qualifications Authority) の定める基準に則しており、基準にあった査定課題に直結する教材、就学内容を提供しています。資格を取得するためにはすべての就学内容を合格して終了することが必須となります。学習内容を大きく分けるとクラス内での理論や知識の学習に約40%、フィールド実習が約60%となります。

**National Certificate in Horticulture Level 4**の資格を得るためには、下記のユニットをすべて履修し合格する必要があります。

<b>職場の健康と安全</b>		<b>03</b>
497	職場の健康と安全管理について	03
<b>園芸作物</b>		<b>26</b>
2804	園芸活動の職務記録や事業レポートの管理と維持	15
27707	植物の挿し木の知識	05
27708	有性植物と無性植物の挿し木について	06
<b>植物学</b>		<b>14</b>
3006	園芸活動における植物学について	04
22177	植物の構造と機能について	05
22178	植物のライフサイクルと成長過程について	05
<b>園芸用具と機械</b>		<b>10</b>
4	園芸で利用される用具類の管理と小型エンジンが ついた機械の使用について	05
1667	農園や公園などの施設で使用される小型動力の ついた機械や器具の使用と管理	05
<b>植物の剪定と整枝</b>		<b>05</b>
20562	ナーセリー植物の剪定と整枝	05
<b>土壌と化学</b>		<b>20</b>
20570	培養液と土壌について	05
22174	土壌と肥料について	05
22175	土壌特性の知識及び植物の成長に及ぼす効果	10
<b>雑草、害虫、病害の管理</b>		<b>26</b>
1669	一般的な雑草とその対策	10
1674	アメニティー植物の害虫予防と管理	08
1675	アメニティー植物の病害と生育不全の予防と管理	08
<b>造園</b>		<b>37</b>
1676	造園とアメニティーホーティカルチャーのための植物	07
22195	ニュージーランドの造園業の概要と景観に影響を 与えた要因	05
22210	造園デザインの情報収集と分析	15
22295	造園デザインのコミュニケーションツールとしてフリー ハンドでのデザイン画	10
<b>クレジット合計</b>		<b>141</b>

**Diploma in Horticulture Level 5**の資格を得るためには、National Certificate in Horticulture Level 4で就学する左のすべてのユニットに加え、下記のユニットをすべて履修し合格する必要があります。

<b>園芸作物</b>		<b>26</b>
2810	園芸作物栽培における総合的病害虫管理	07
3007	園芸活動における植物生理学	05
3008	園芸活動における植物分類の知識	05
3023	園芸管理のオプションとしての代替え作物計画の 評価	05
3026	園芸業界で使用されるマーケティングと販売課程 の定義	04
<b>造園</b>		<b>58</b>
1026	造園の歴史と伝統	06
22197	造園デザインのコンセプトと予備書類の準備	17
22212	造園デザインの設計書類の応用	10
22213	造園デザインにおける植栽の特色や条件	10
22214	造園デザインの細部準備	15
<b>応急処置</b>		<b>04</b>
6400	緊急時の応急処置	02
6401	応急処置の方法	01
6402	蘇生処置の方法	01
<b>クレジット合計</b>		<b>88</b>

## Diplomaコース就学中の就労について

学生ビザでDiploma in Horticulture Level 5へ就学中、通常の就学期間は週20時間まで、学校の定めるスクールホリデー期間にはフルタイムでの就労が認められています。

卒業後は12カ月間のPost-study work visa (open)という、雇い主を限定することなく就労ができるワークビザの申請が可能です。